

街頭写真から「色に対する気分」を見ることにする。

- A: 目立つカラー: 身に着けているアイテムの中で彩度の高い色動向
- B: 着装カラー: 着ている服の色動向
- C: アイテム別動向: カラー中心にデータから見た特徴、街頭写真など

概要

日時 2020年9月 5日 32度
2019年8月 26日 30度
場所 神戸元町 (神戸大丸近く)
対象 20-50代女性



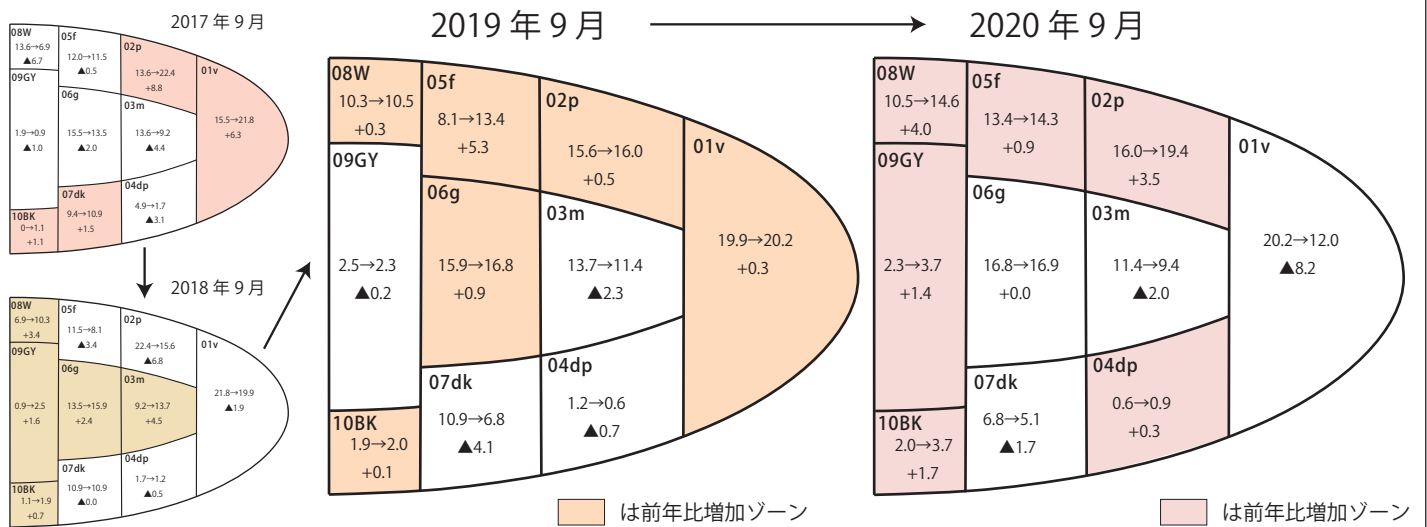
A: 目立つカラー (服以外含む)

目立つカラーとは、身に着けているアイテムの中で、彩度の高いカラーで、1色のみ限定する。トーンはトーンマップ対応する。色相はグラフで増減を見る。

(同彩度は明るい色優先、柄物などはその中で分量が多く目立つ色 - 色相では彩度の高い暖色系優先)

(トーンマップ対応記号順では、01v>02p>03m>04dp>05f>06g>07dk>08W>09GY>10BKとなる)

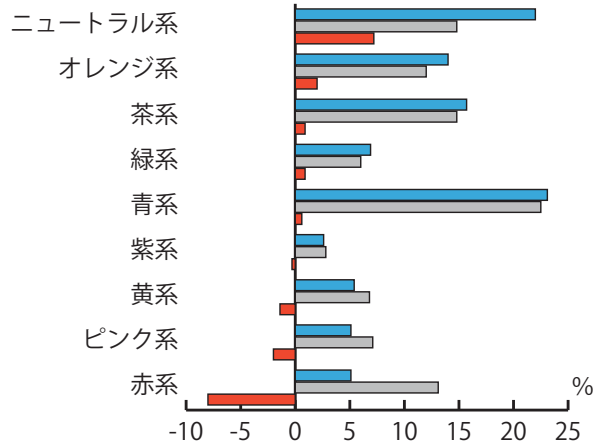
目立つカラーのトーンマップ



かすかなf中心にビビッドvまで元気から、ニュートラル、明るさ優勢に大きく変わる

19年にかけて、高彩度方向の復活が見られたが、20年にかけては高彩度が今までになく大きく落ち込み、反対にニュートラルが大きく増加。(08W、09GY、10BK計 14.8→22.0と驚異的増加、服以外(バッグは除く)含めての数値で、22%の人がニュートラル中心の着こなしとなっている。白は18年より継続発展、黒は17年より更に発展。

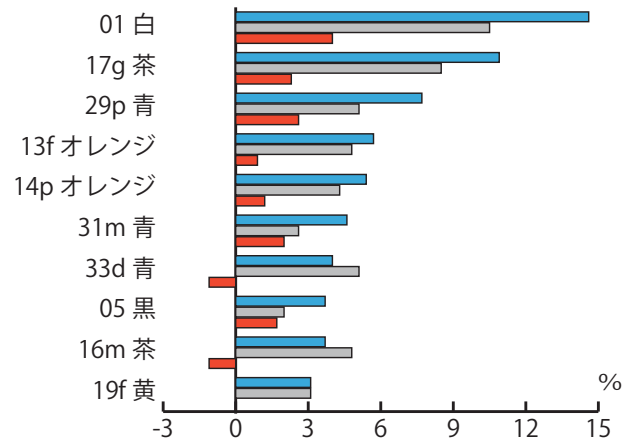
色相集約した目立つカラー増減 (増加順)



ニュートラルが急増、赤系は急減

オレンジ系、茶系、緑系は安定して増加で続いている。
赤系周辺のカラーも減少となっている。

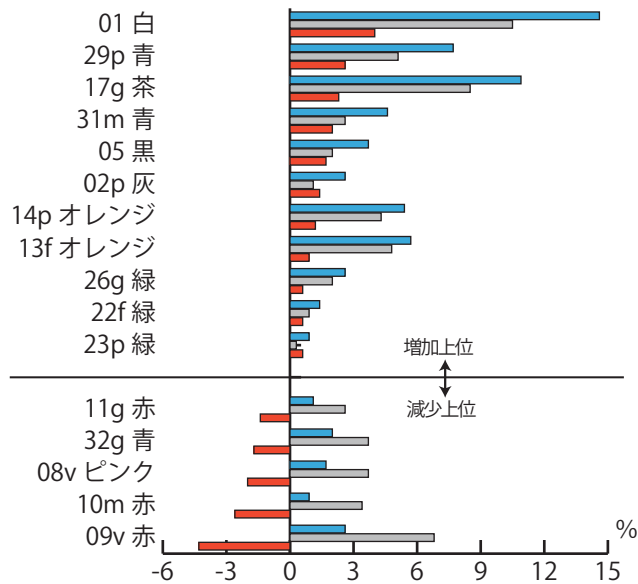
目立つカラー量的に多い順 (上位)



白、青系がリード

ニュートラル系、オレンジ系は共に増加している。
茶系では、m茶でないg茶、青系ではd青以外が増加している。f黄は継続となっている。

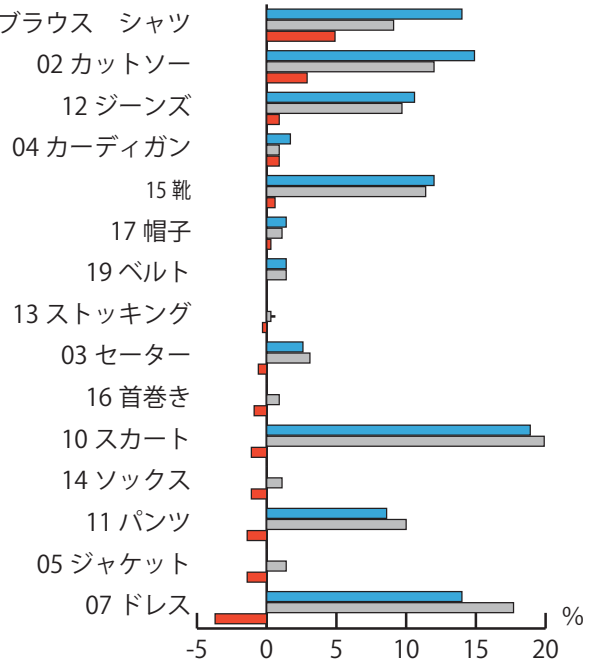
目立つカラー増減（上位）



ニュートラル、p ペール色相がリード

ニュートラル系では、白がリード、黒、明るいp 灰が増加で続く。
 茶系ではg 茶、青系では、p、m 青がリード、
 オレンジ系では、p とf オレンジ、
 緑系では、g、f、p 緑が続く。
 減少1位の赤系では、鮮やかなv 赤が減少でリード、モデ
 レートm 赤、グレイッシュg 赤と減少で続く。
 v ビビッドでは、赤、ピンクが減少で目立つ。

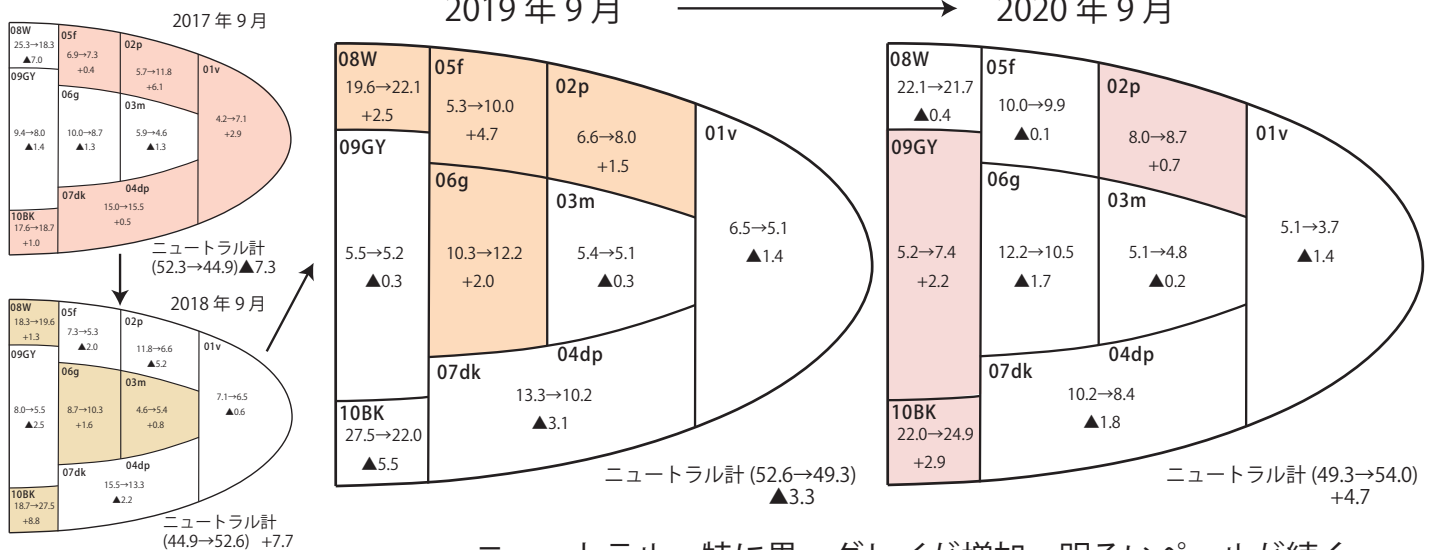
トーン全体のアイテム推移



アイテム増加上位のブラウス、カットソーは目立つカラー
 1位の白増加に多く使われるアイテムでもあり、影響され
 たことになる。
 ジーンズも、p 青、m 青の増加による。
 靴はg 茶、v オレンジ、白増加による。
 減少1位のドレスは、黒人気のため、目立つカラー、彩度の
 高いカラーではないことによる。
 ジャケットも、猛暑の中、着ている人がないことによる。

B：着装カラー 街頭で見た印象に近い着装カラー（服のみ）

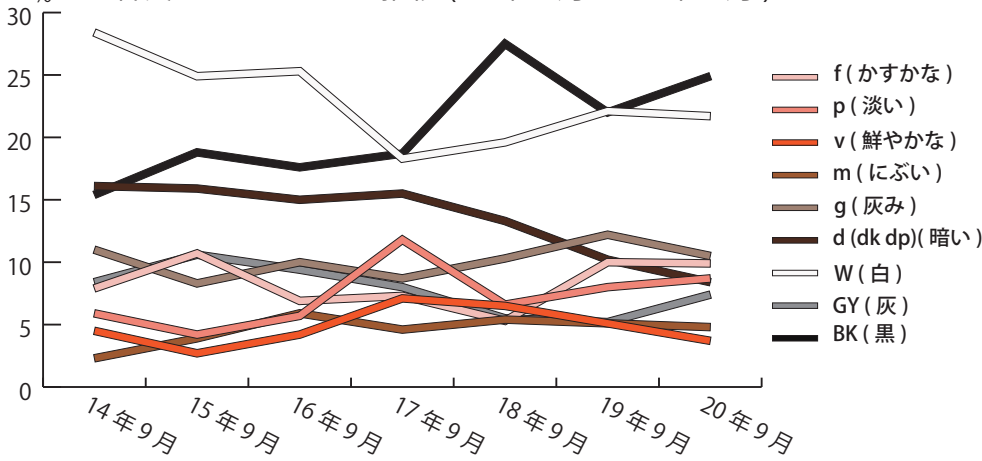
着装カラーのトーンマップ



ニュートラル、特に黒、グレイが増加、明るいペールが続く

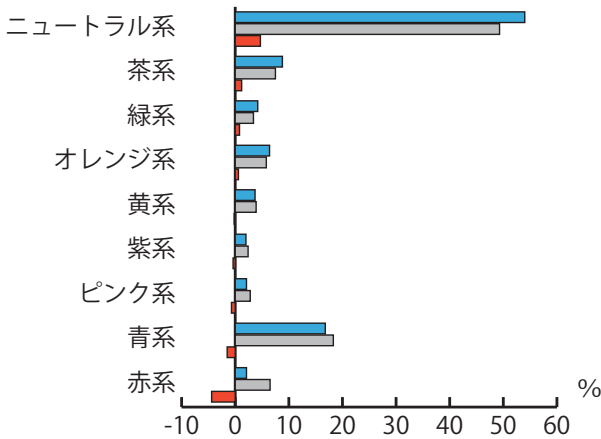
2017年からの推移を見ると、17年は色返り、クリアーさ、18年は反動でグレイッシュ、白黒、19年は明るさが優勢
 ダーク & 黒減少、20年は高彩度、ダーク、グレイッシュに変わって、ニュートラル集中へと推移している。
 ニュートラル合計で54%と、中でも、黒とグレイがリードしている。ビビッド01vに変わって、ペール02pが増加、
 中彩度のダーク07dk&04dp、グレイッシュ06gが減少している。

着色彩色のトーン推移 (14年9月～20年9月)

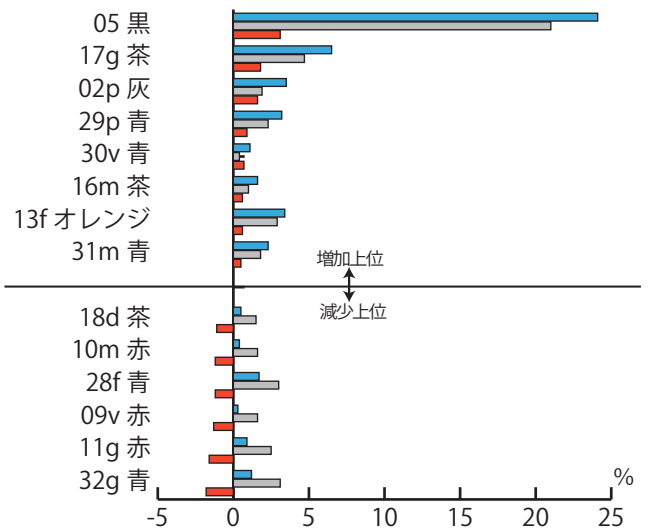


前ページで、4年間のトーンマップ推移をみたが、量的な推移がわかる折れ線グラフを見ることにする。
 18年以降、黒白の増加が大きくなる一方、ダークが減少傾向となっている。同様に、ビビッドも17年以降、減少している。
 20年にかけて、増加傾向はグレイとパールが、黒に続いている。
 継続は、かすかな、モデレート(にぶい)となっている。

色相集約した着色彩色増減 (増加順)



着色彩色増減 (上位)



目立つカラー同様、ニュートラル系が増加、赤系は減少

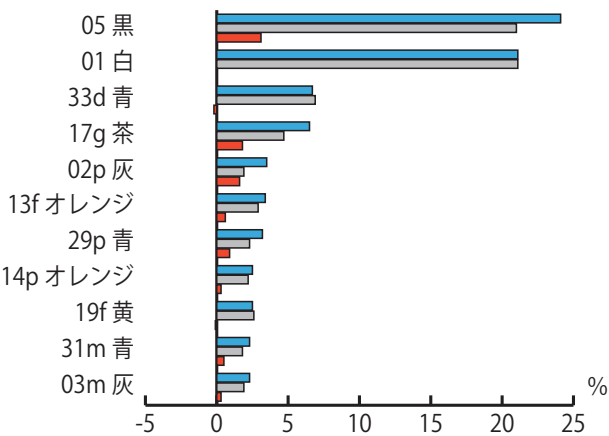
右、詳細カラー増減で、集約カラーと比較すると、注目カラーが見えてくる。

- ・茶系では、g 灰みと m にぶい
- ・青系では、P 淡いと v 鮮やかな、m にぶい
- ・オレンジ系では、f かすかな

青系では、増加も多いが、減少(g 灰み、f かすかな)も多い。色相集約では減少が上回っている。

赤系の減少は、g 灰み、v 鮮やかな、m にぶいと多く、増加にない分、減少が目立つことになる。

着色彩色量的に多い順 (上位)

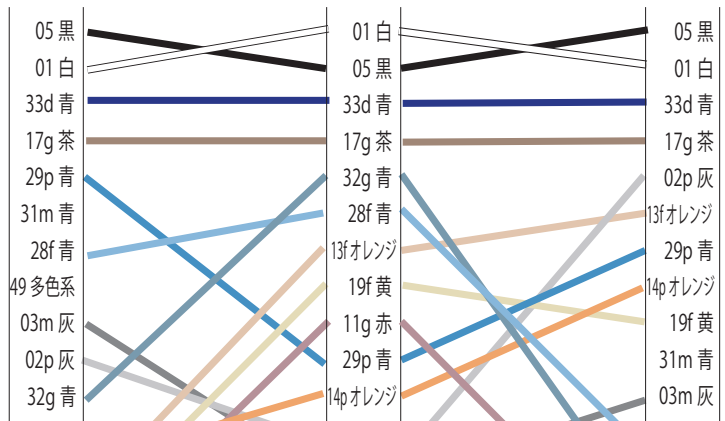


目立つカラーは白がリードだが、着色彩色は黒がリード増加が多い、g 茶、p 灰が続く。

量的には、青系、オレンジ系が続く。

左、量的に多いカラーを順位のみで見たチャート (3年推移)

2018年9月 → 2019年9月 → 2020年9月



3年推移を増加順で見たチャートで、上位4位までは安定している。

4位以下は、青系から、オレンジ系、f かすかなが伸びてきている。

20年にかけては、p 淡いも伸びている。

順位に登場するブルーの数は18年5、19年4、20年3となっている。

C: アイテム別動向: カラー中心にデータから見た特徴、街頭写真 (カラーナンバー 40 番からは柄物)

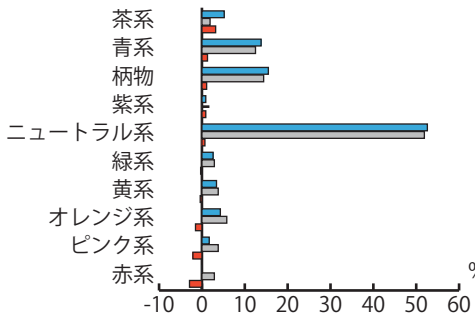
8月下旬以降も暑さが続いたため、9月上旬に撮影しました。

全身写真よりもアイテム中心に、素材感を分かりやすくするため、大きめの写真にしました。

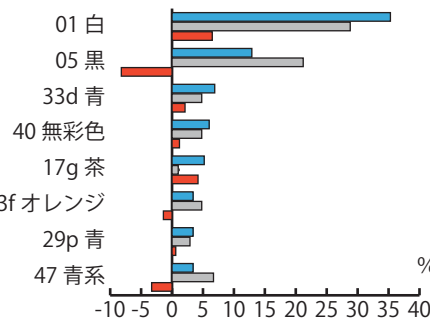
ブラウス

色では、白の増加が目立つ分、黒が大きく減少している。g 茶と d 青が増加で続く。暑いこともあり、透け感素材が増加で目立っている。

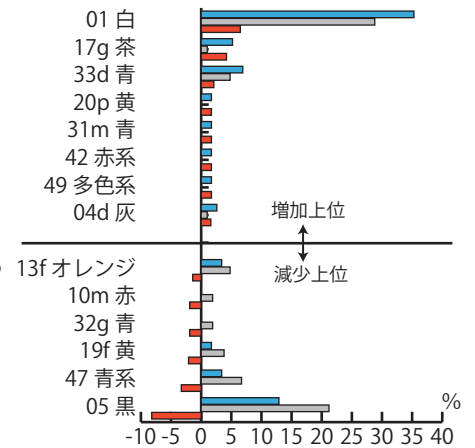
集約した色相増減 (増加順)



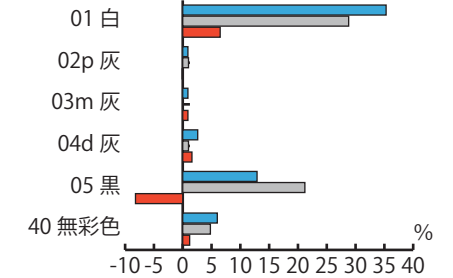
詳細カラー量的に多い順 (増加順)



詳細カラー増減 (上位)



ニュートラル系増減



(ニュートラル系計 19年9月 56.7
20年9月 58.6 増減 +1.9)

増加カラー
右詳細カラー上位3色



透け感素材

猛暑対策向け素材



ボリューム袖 風通し良く



結び



柄物

チェック増加

中花



アクセント飾り

レースで涼しく

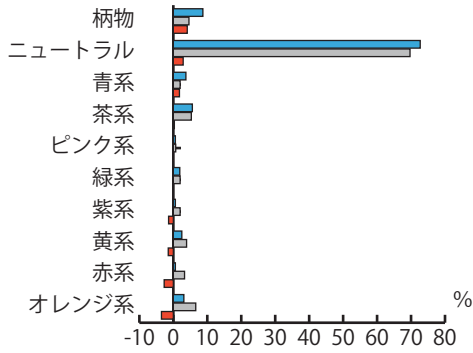


涼しさアップ

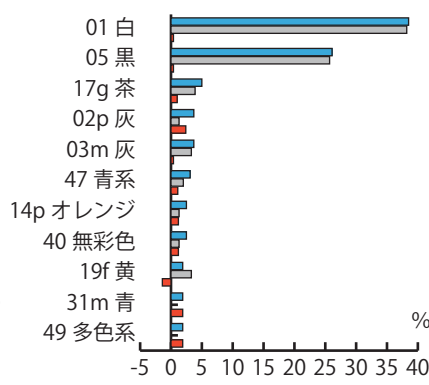
カットソー

色では、ニュートラル系増加も、白黒は安定、明るいグレイが増加。
柄物増加も無彩色、多色系がリード。青系が続く、反対に、暖色系が減少。

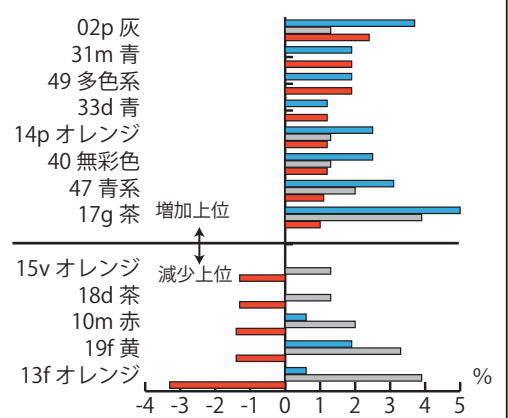
集約した色相増減 (増加順)



詳細カラー量的に多い順 (増加順)



詳細カラー増減 (上位)

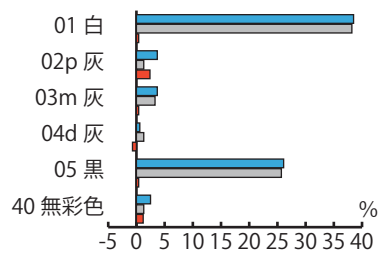


増加カラー

右詳細カラー上位3色



ニュートラル系増減



(ニュートラル系計 19年9月 71.1
20年9月 75.2 増減 +4.1)

透け感素材

プレーン、レース調



しわ、凹凸素材



柄物

ボーダー幅のバリエーションが増加



減少の中、量的に多い文字他、楽しい柄



ボリューム感

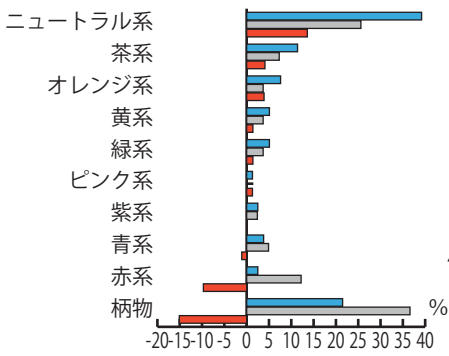
結び



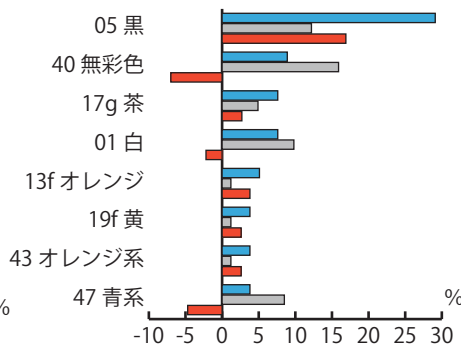
ドレス

色では、ニュートラル系急増、反対に柄物が急減。茶系、オレンジ系増加も赤系が減少。
 ニュートラル系では、黒のみ大きく増加、柄物の色では、無彩色、青系、茶系が減少。

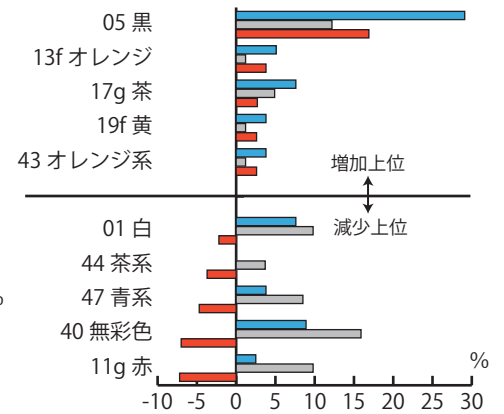
集約した色相増減 (増加順)



詳細カラー量的に多い順 (増加順)



詳細カラー増減 (上位)



増加カラー

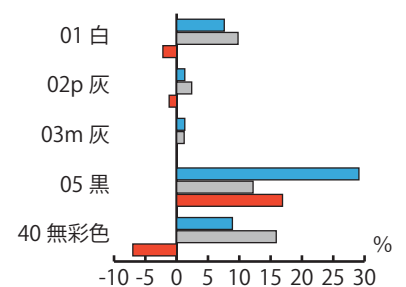
右詳細カラー上位3色

05 黒

13f オレンジ

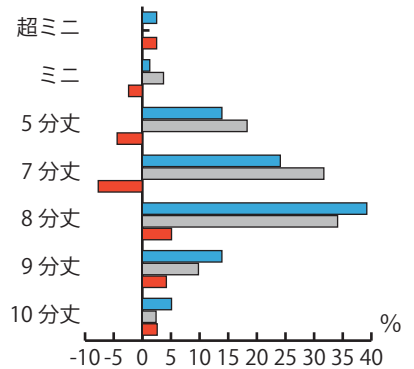
17g 茶

ニュートラル系増減

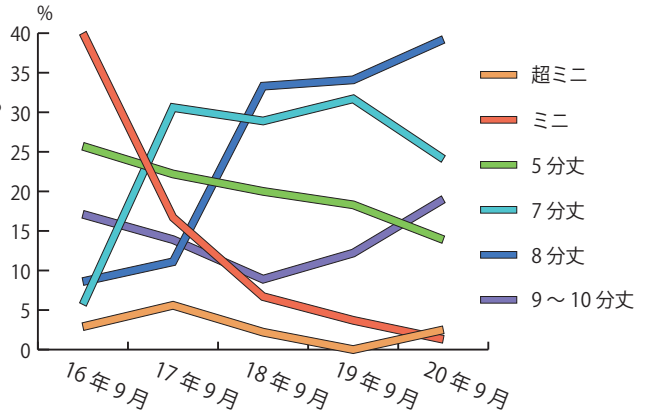


(ニュートラル系計 19年9月 41.5
 20年9月 48.1 増減+6.6)

ドレス丈



ドレス丈推移 9月度 (2016年～2020年)



ドレス丈推移を見ると、ミニ丈の減少が目立っているが、5分丈も少しずつ減少している。7分丈から8分丈に移行して増加が進んでいる。スカート丈はドレスと同じ傾向だが、ドレスの方が長くなっている。

透け感素材



柄物

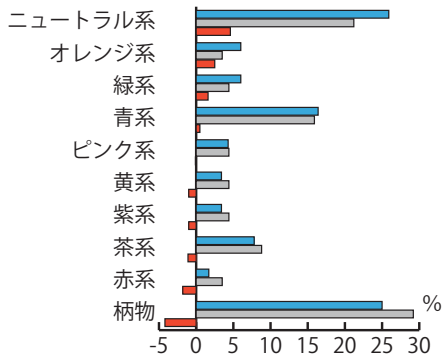
前年比半減、無地増加
 減少の中、水玉、大花は伸びる



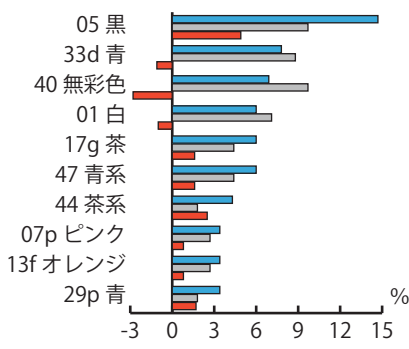
スカート

色では、ニュートラル系リード、オレンジ系、緑系が続く。減少は柄物、赤系。
 詳細カラー増減では、黒が増加、緑系が続く。柄物の色では、多色系、無彩色が減少。

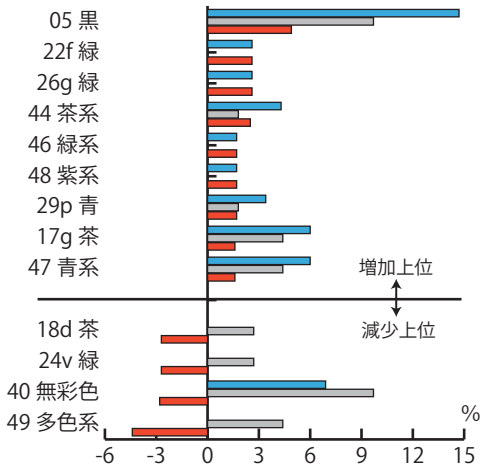
集約した色相増減 (増加順)



詳細カラー量的に多い順 (増加順)



詳細カラー増減 (上位)

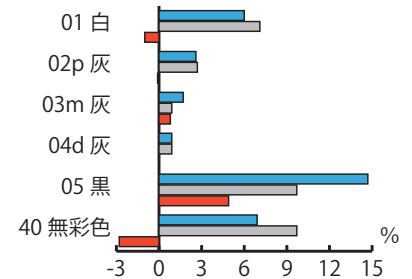


増加カラー

右詳細カラー上位4色

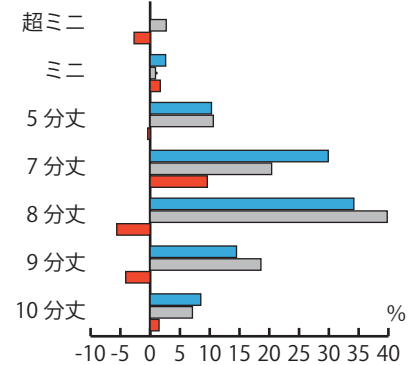


ニュートラル系増減



(ニュートラル系計 19年9月 31.0
 20年9月 32.8 増減+1.8)

スカート丈



7分丈が増加だが、量的には、8分丈が多い。

透け感素材

プレーン、レース調、メッシュ

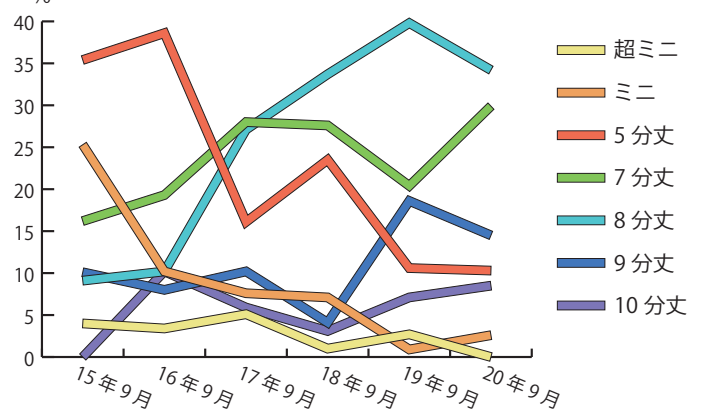


柄物

小さい水玉人気 動植物、小柄



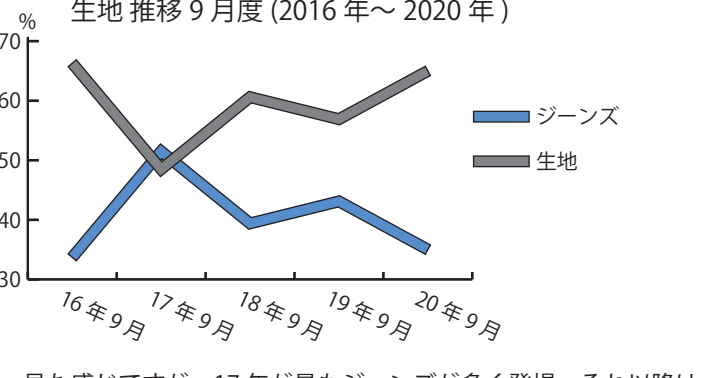
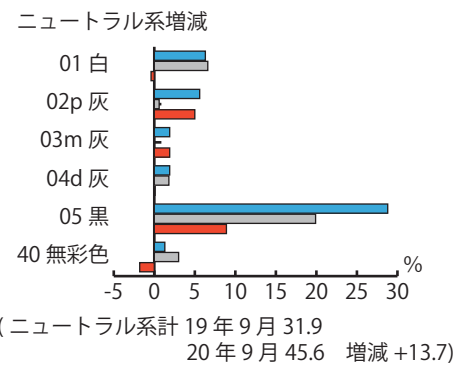
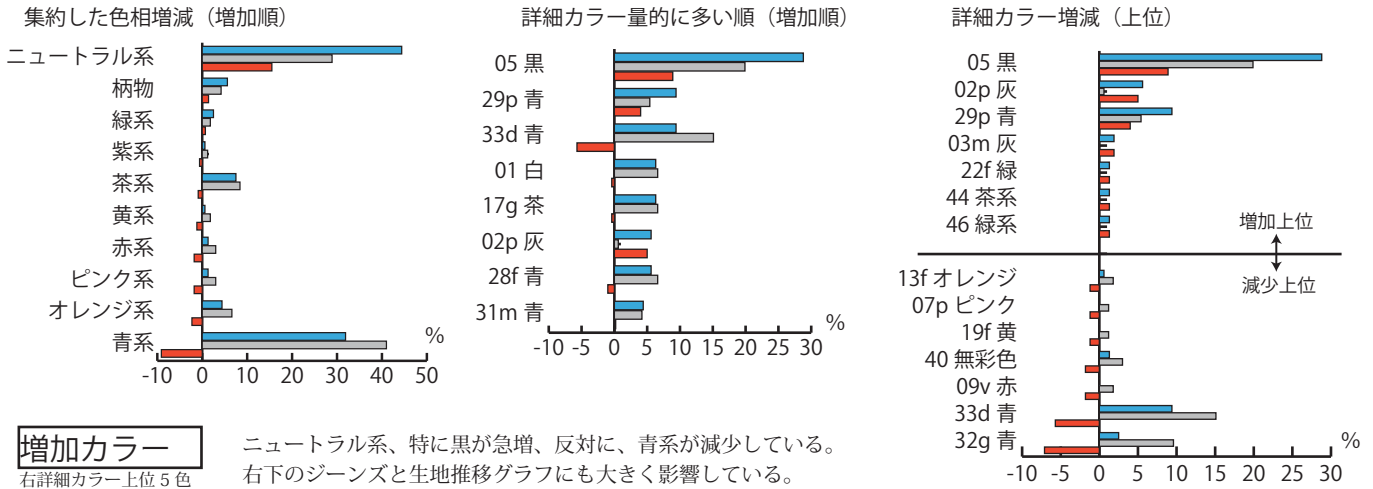
スカート丈推移 9月度 (2015年~2020年)



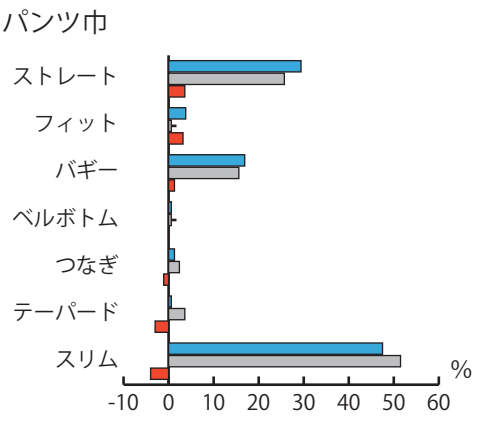
スカート推移を見ると、5分丈から短い丈は全体に大きく減少しており、反対に、7~9分丈が増加している。

パンツ

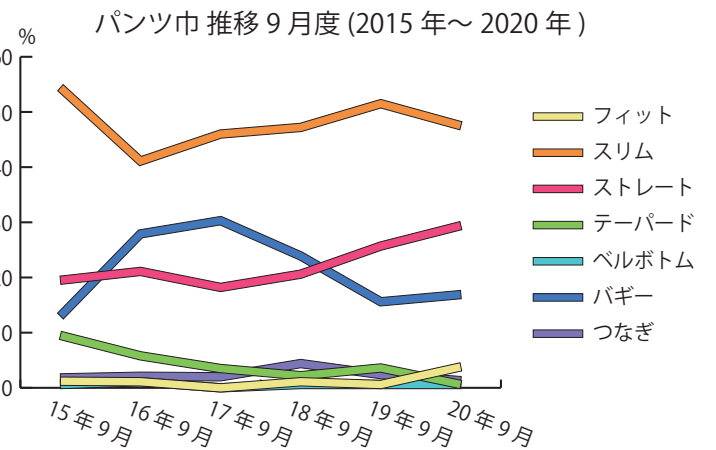
色では、ニュートラル系が大きくリード、詳細カラー増減では、黒が大きく伸び、グレーが続く。詳細カラー増減で青系を見ると、明るいp青は増加、灰みg青、ダークd青は減少。



見た感じですが、17年が最もジーンズが多く登場、それ以降は生地(ジーンズ以外)が増加傾向となっている。



20年9月は、ストレート、フィットタイプが増加、バギーが続く量的に多い、スリムは減少



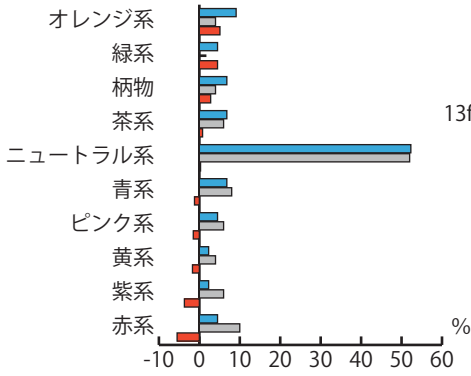
パンツ巾推移を見ると、ストレートが少しだが増加傾向にあり、人気だったバギーも減少は止まり、継続している

ニット

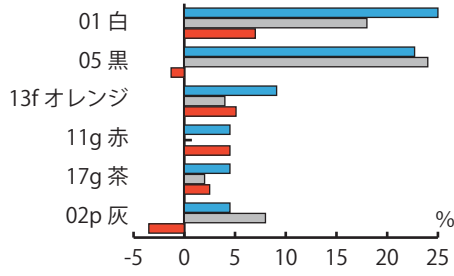
色では、オレンジ系、緑系、柄物がリード、赤系、紫系が減少。

変化の少ないニュートラル系だが、ニュートラル系増減で見ると、白が大きく増加、グレイは減少。

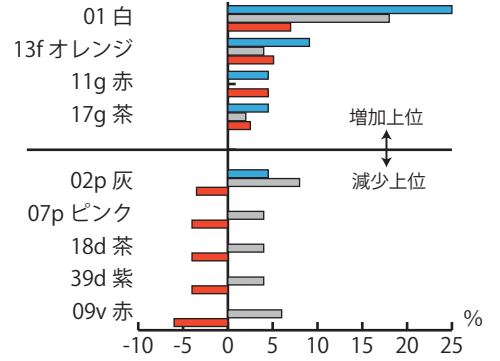
集約した色相増減（増加順）



詳細カラー量的に多い順（増加順）

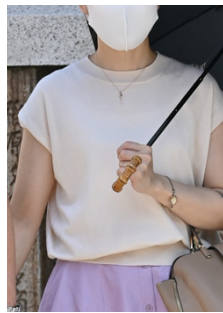


詳細カラー増減（上位）

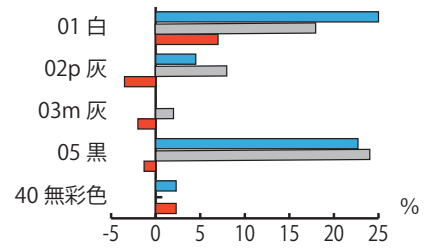


増加カラー

右詳細カラー上位2色



ニュートラル系増減



(ニュートラル系計 19年9月52.0
20年9月54.5 増減+2.5)

透け感素材



素材組み合わせ



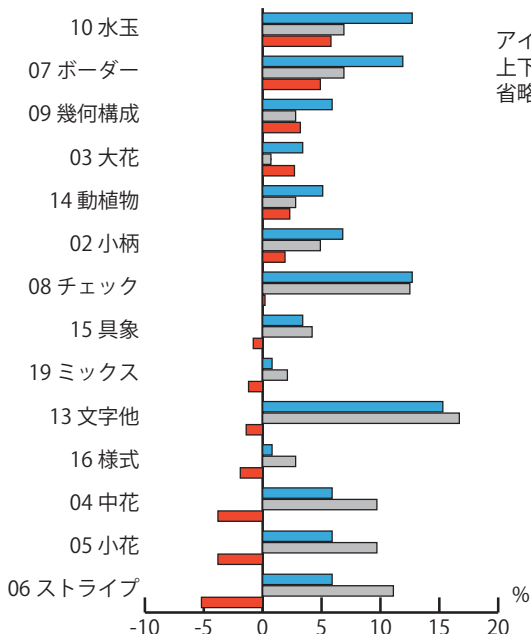
柄

柄の数は、2019年9月に比べ減少、中でもドレス柄の減少が目立っている。

増加上位は、水玉（小さい水玉増加）、ボーダー、反対に、ストライプ、中～小花が減少している。

下記チャートの見方

アイテム毎の柄増減がわかり、例えば、ブラウスはチェックが増加、ストライプは減少など
上下は柄の多い順、左右はアイテムで、柄の増加順、中央の白部分は数値が少ない部分で、
省略したが、計の数値が合わないのは、白部分に少数の増減があるため



増減	カットソー	スカート	パンツ	ブラウス	ドレス	計
水玉		4.7			1.5	5.8
ボーダー	6.7					4.9
幾何構成		1.7				3.2
大花					2.5	2.7
動植物		1.7				2.3
小柄		2.8				1.9
チェック		-2.5	1.5	2.3	-1.9	0.2
具象	-1.6					-0.8
文字他	-2.4					-1.4
中花		-2.2				-3.8
小花					-4.2	-3.8
ストライプ				-2.3	-2.1	-5.2
計	2.7	2.7	2.2	1.0	-9.9	

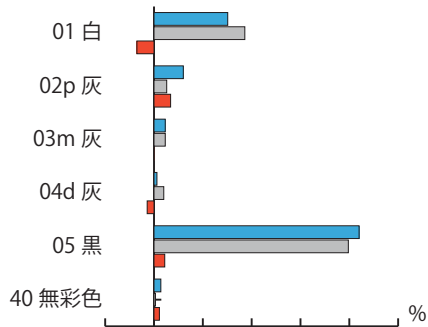
(1.2 ~ -1.2 は省略)

靴

色を詳細カラー増減で見ると、明るいグレイ、黒と青系が増加、反対に、白が減少
靴タイプでは、サンダルとパンプスが微増、スポーツ靴が少し減少

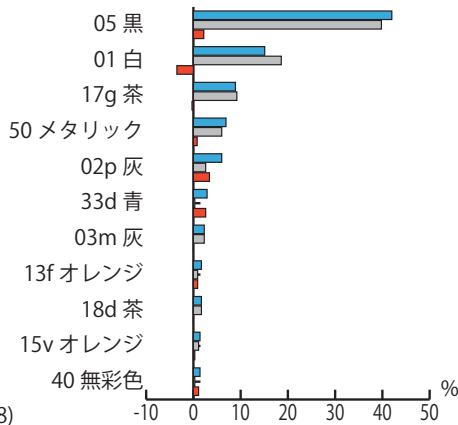
靴カラー

ニュートラル系増減

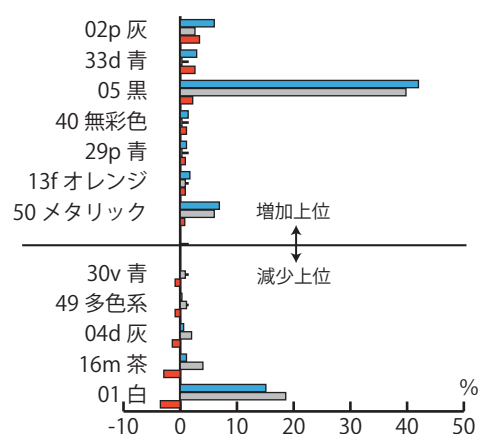


(ニュートラル系計 19年9月 65.6
20年9月 67.4 増減 +1.8)

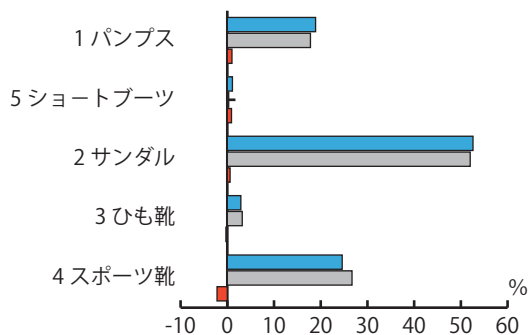
詳細カラー量的に多い順 (増加順)



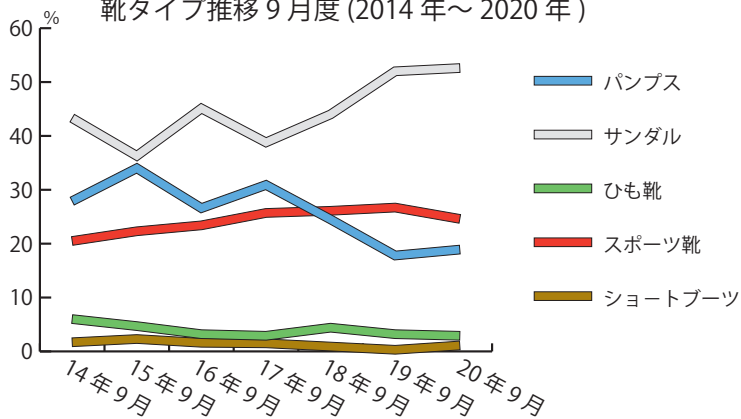
詳細カラー増減 (上位)



靴タイプ



靴タイプ推移 9月度 (2014年～2020年)



靴タイプ別増減カラー (上位)

靴タイプ	20年9月	19年9月	増減
1パンプス			
33d青	4.5	0.0	4.5
02p灰	6.1	1.6	4.4
44茶系	3.0	0.0	3.0
19f黄	1.5	4.8	-3.3
16m茶	0.0	6.5	-6.5
17g茶	4.5	11.3	-6.7

靴タイプ	20年9月	19年9月	増減
2サンダル			
33d青	2.7	0.0	2.7
29p青	2.2	0.0	2.2
05黒	42.4	40.3	2.1
13fオレンジ	1.6	0.0	1.6
50メタリック	9.2	7.7	1.5
17g茶	12.0	10.5	1.5
30v青	0.0	1.7	-1.7
04d灰	0.5	2.2	-1.7
01白	10.3	13.8	-3.5
16m茶	1.6	5.5	-3.9

靴タイプ	20年9月	19年9月	増減
4スポーツ靴			
02p灰	10.5	2.2	8.3
40無彩色	2.3	0.0	2.3
17g茶	7.0	5.4	1.6
33d青	2.3	1.1	1.3
50メタリック	2.3	1.1	1.3
01白	29.1	36.6	-7.5

パンプスは暗い青、明るいグレイ増加
茶系が続く



サンダルは青系、黒など増加
色みのある m 茶、白が減少



スポーツ靴は明るいグレイが大きくリード
反対に、白が大きく減少

